(二十二日夕刊)

磐城新聞

休刊 大祭日 第一 第三日曜
定價 一部 二錢 一ヶ月 六十錢 郵税 十五錢
廣告料 壹行六十錢指定廿錢增
發行兼編輯印刷人 藤沼龍輔
福島縣平町田町十六番地
發行所 磐城新聞社
電話 五六四番

傳通會館寄附者
西野刀自を語る

鈴木積善

社會敎化の淵藪、寺院の街頭進出の第一聲として、當會館が磐城の一角に現れてから滿一週年を迎ふる事となつた。當會館は篤信西野奈良繁刀自が亡夫天樂院の十三回忌追善菩提の爲めに寄進された生きた記念塔である。これは刀自が平生の篤き信仰の具體化に外ならないのである。

故開成館主であつた亡夫天樂院は、實に努力の人であり實踐の人であつた。所謂昔のお店時代から株式會社開成館の今日の隆盛を致す基礎を築くまでは、實に三十有餘年の長歳月を閲しその間の奮闘努力は實に尋常一樣なものではなかつた。この際にあつて刀自の隱れた內助の功に至つては敢て贅するまでもないであらう。家運は旭日の如く彌榮え、而も信仰的な家庭は常に春風駘蕩たるものであつた。「好事魔多し」で、この惠まれたる大家にも猶滿たされざるものがあつた。それは神佛に祈りても更に一人の愛兒を授からなかつたことである。一家の柱石たる背君がみまかられて了ひ孤獨奮闘十星霜、漸く一陽來復の春は繞り來て良き後繼者は定められたが、當に結婚の祝儀を擧げ安堵の胸を撫でんとする時、儼然賴みの綱たる養嗣子も亦黄泉の客となつた。刀自の心中は察するも猶餘りにいたく〜しいものであつた。けれども金剛の信仰に生ける刀自は、決して泪にのみ暮れ果ててはゐなかつた。その信佛精進の信念は一層深められ、社會へ寄與せんとする念願は猛然と强められた。

「私には子供がある、財產がある」

愚なものはこう言つて自らを苦しめてゐる。然しさういふ自我がそもそも本質的には存在してゐないではないか。どうして子供があらうどうして財產があらう。

この法句經の言葉に、刀自は深き感銘を持つてゐた。西野家の今日あるは、直接に亡夫三十年の健闘による事ではあるが、これと共に數多の忠實なる店員が共働のお蔭である。又商店の榮ゆるのは世間に多くの顧客があるからである。その他印刷機活字等あらゆる文明の利器、又、これが發明發見をした人々、並にこれが製作運搬に從事した幾多の人々、こう考へて來ると、一物と雖も、知ると知らざると見ると見ざるとに論なく所謂世間樣のお蔭であり、天地一切の力の賜である。

抑々この無我、無所有、知恩報恩の信念こそは、刀自が一何か世間樣の爲めにといふ念願の源動力であつたのである。適々檀那寺檀林傳通院並にその一山が木村執事を主盟として、御大興並に高祖善導大師の記念事業として、佛敎會館建設の計畫あり、刀自も亦亡夫天樂院の忌辰に會ひ、機緣茲に醇熟し、平生の發願は遂にこの新事業の上へに成就さるゝ事となつた。かくして刀自の信仰の發露は會館建設の大施主となり「世の爲めにも」との念願を叶ひ亡夫天樂院の生ける記念塔ともなつたのである。

今一週年に際し、刀自の感想を求むると「未だ漸く一年を經たばかりで、色々な仕事が次ぎ〜と伸びて行き、又種々な催に利用され澤山の方々のお役に立つてゐますことは、豫想外の事で誠に嬉しく存じます」との事である。施すものも施さるゝものも、使うものも使はるゝものも、共に喜び共に高め合う世界、嬉しくも尊いことではないでせうか。

—(今月今日)—

△前將軍德川慶喜薨ず、日本橋の碩字徒らに幕府最後の將軍を偲ばしむ、噫享年七十七(大正二)△道元に承陽大師の號を贈る、榮西に尋て入宋し曹洞の禪を傳ふ氣宇宏濶甚地を見す(明治一五)△錢屋五兵衛の牢死、國禁を破り米國に密商して峻刑に死す可惜哉(嘉永五)△畿內東海大地震江戶城石垣櫓諸門破壞す(元祿一六)

拈華微笑

◇兒行後一日で藤原の强盜就縛。節季近の人心を安んずる事絶大

◇撫順炭の侵入が減つて運賃が下ると來れば大したもの

◇貧民救濟の托鉢計劃、年末氣分もどうやら本式になつて來た

◇地方民全幅の信賴を背負つて起つ淺野新磐炭社長の健闘を祈る

◇その塲合腹に梅蟇口に札の陣容で逐鹿戰に飛び出す勇士誰々ぞ

▽———△

講談

赤鞘安兵衞

東京 桃川燕二演 村田月光畫

(一〇八)

お話しは一寸横へ入るが播州赤穂の城主淺野內匠頭長矩の家來堀部彌兵衛金丸此人は江戶お留守居役でございます、其頃は江戶留守居と云ふ役は確乎してゐて快濶で、萬事に通じて交際がよく出來なくては勤まらぬ役目で、大身小身に拘らずお留守居役程人物に困るものはありませぬ、其お留守居を勤め通し、切つて廻して世間から非難をされぬのだから、彌兵衛金丸は餘程の人物だつたに違ひありません、御新造が………「貴君へ」……「何だ婆アさん、オヤ大層めかし込んだな」……「今日は雜司ヶ谷のお會式、娘を連れて參詣に參らうと存じます、どうぞお許し下さいまし」……「お許し下さいもないものだ、婆アさんお前は我儘でいかぬ、支度をしない前に何故話しなさらない、支度をして置いてたら許しもないものだ」……「先刻申上げ樣と思つて參りましたところが、御書見でしたから先に度を致し跡からお願に出たのでございます」……「鬼子母神をだしに使つて芝居の見物でもし樣と云ふのだらう、どうもソワソワしてゐる樣な婆アだ」………「貴方お巫山戯なすつてはいけません、娘を連れて參るのでございます、娘が何よりの證據で」……「娘でぐるになつてやるのだらう」……「年寄の癖に貴方じんすけです」……「何だじんすけとは」爺いさん婆アさん言爭つてゐるところへ娘のお照さん、當年十八歲道り梅ぞめ縮緬振り袖の下には、白を重ね、しゆ珍の丸帶を縱やの字に結んで、眞つくろな髮を文金の高島田に取上げ金糸をかけて平うちの銀かん、花模樣の鼈甲の前挿を致して出て來た、我が娘ながら實に惚々する樣な好い女——「お父樣、雜司ヶ谷へ參詣を致し度う存じます、どうぞお暇を下さる樣に」——「ウムてるお前が行きたいのか、よし〜行つて來なさい」……「オヤオヤ私がお願申せば彼是と苦情つきだが、娘が云へば直に承知する、娘に氣があつたつて我子だから駄目ですよ」……「何を云やがる此の糞婆ア」其處で二人の仲間を供に連れ、挾み函を擔がせて鐵砲洲のお屋敷を出た御新造と娘、これが朝早くのことで雜司ヶ谷迄は大變な道のり、鬼子母神を無事に參詣を終り、薄の穗でこしらいたみゝつくを買つてこれはお土產でございます、挾み函にさして戾つて來た、目白臺を下つて江戶川を越えた時にバラ〜〜高田の馬塲の方へ大勢が驅けて行く……「藤助何が起つたのだらう」……「道ゆく人に聞きますと高田の馬塲に果し合があるさうでございます」……「ハア眞劍勝負、夫れは後學のために娘に見せて置き度い見物致そう」……「左樣でございますか。ダガ大層の人出危うございますが」—「イヤ〜大事ない、娘行つて見て置いたが好い後々見度いと云つても見られるものでない」……「左樣でございます、手前も是非拜見致し度う存じます」——「藤助挾み函を先にお出し跡から行けば道が開けてよい」……「畏まりました」兩人の仲間が先に立つ、親子が跡から着いて高田の馬塲へ來ました、最う見物人は大勢詰め掛けてゐる、併した女中方は德なもので——「オイ八綺麗なのが來たせ—」……「ウヽム素晴らしいな、果し合を見に來たが始まる迄此奴を見て居られる、今日は七受けに行つた樣なものだ、兎に角神樣の御利益はすぐにあつて、滅多に見られない果し合が見えて、其上頗るの別嬪の顏が拜まれる、ヤツ此方の方へ來るせ」………「來た〜手前その松の木の根ッこのところを明けて遣りえる」モシ〜こゝに好い席がございます、玆へお出でなせえ退かねえか」

ラヂオ番組

……廿三日(日曜)……

東京 JOAK

(新嘗祭)△午前九時氣象通報 △九時十分榮養料理(牛肉の總菜の揚げ物)榮養研究所 △九時三十分絃樂三(重奏)一、アンゴアスの夜 二、歌劇「眞珠採り」萃拔曲 三、遊戲 四、朝 五、愛の祈り 六、樂しき家 七、若の少年頃 △十時修養講座(平常心是道)祥雲晩成 △十一時國際勞働講座(勞働者と國際勞働會議)鈴木文治 △正午時報 △午後〇時三十分ニュース、放送局編輯 △〇時四十分俗曲(吹き寄せ)唄石川家美代吉、はやし鳴物 森本はる子、ほな子、ふみ子、かね 放送舞臺劇(廓文章)揚屋 一、新町吉田屋の格子先 二、同その奥座敷 配役 藤屋伊左衛門、澤村宗十郎、吉田屋喜左衛門、助高屋高助、太鼓持壽孝、澤村千鮮、太鼓持龜孝、澤村い紀雄、若い者幸次、澤村門之助、同仁[illegible]、澤村宗匠、同次助、澤村宗六、同三平、澤村田吾作、扇屋夕霧、坂東秀調、吉田屋女房おきさ、澤村田之助、仲居お花、澤村小主水、同おせん、澤村十次郎 竹本連中 竹本雷壽太夫、鶴澤才川郎社中、長唄はやし連中、杵屋彌玉社中 △二時運動競技(明治神宮外苑競技塲より中繼)ラクビー蹴球大會狀況 △三時五十分經濟市況 △四時氣象通報 △六時子供の時間、童話劇(大阪より中繼)晋晰紅苍彩 テキスト二二ページ、BK子供サークル △六時三十分講演(新嘗祭の本義)折口信夫 △七時ニュース、放送局編輯、讀賣新聞社 △七時二十五分漫談(奈良茂と紀文)悟道軒圓玉 掛合噺(彌次喜多道中鈴ヶ森)餘興伊勢音頭、住吉、大津繪、かつぽれ 彌次郎兵衛、豐年齋小梅 喜多八、豐年齋梅坊主 雲助屋五助、豐年齋梅三 乞食甲州、梅壽 同信州、梅生 同紀州、一鐵 はやし連中、龜太郎、福千 小唄 一、初雪 二、因果同志 三、思ひ重ねて 四、時雨ふる 五、ぞめきにござんせ 六、心でとめて 唄金子智惠子、三味線千代吉 映畫劇 由比正雪、原作並脚色八尋不二(配役)由比正雪、藥山純之輔 金井半兵衛、河合菊三郎 熊谷三郎兵衛、高光正二郎 僧覺然、大岡怪童 松平伊豆守、遠山龍之助 永井主膳娘波江、琴糸路 居酒屋の女お樂、千代田綾子 花和尙おけい、五味國枝 永井主膳、松村光夫 同心井上、相良傳三郎 刺客一旗本一、座光寺修馬 刺客二旗本二、丸山時久 刺客三旗本三、立花新之助 捕手、大勢 解說、月岡秀粹 伴奏指揮、遠藤浩史 放送指揮、村越正二郎 △九時四十分時報、氣象通報

仙臺 JOHK

△正午氣象通報、今日午後の番組豫告、告知事項 △午後七時ニュース、氣象通報、番組豫告、告知事項 △九時四十分番組豫告、告知事項

時計販賣修繕大勉强
親切第一 瀨谷時計店
四倉本町

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

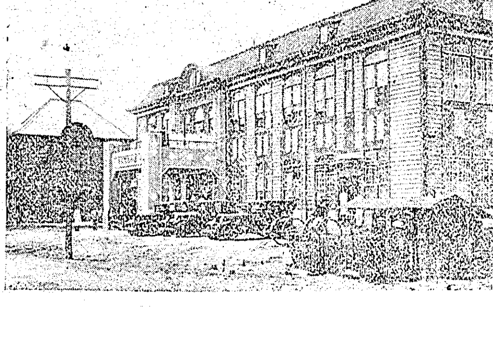
米も安いが麥も安い
つぶし麥 一升十錢 丸麥 一升十三錢 福麥 一升十五錢
平町土橋 マルマン商店 電話四八九番

磐城刀劍陳列大會
拜啓初冬之候益々御多祥之段奉賀候 陳者二十三、二十四、二十五日の(三日間)平町三町目磐城銀行階上に於て刀劍陳列會を開催し本邦刀劍鑑定大家本阿彌光遜先生に來平を乞ひ講演會並に指導を爲す汎く同好の諸士奮つて御申込あらん事を望む
鑑定・出品・卽賣御希望の御方は十一月二十二日迄に平町二町目磐城刀劍保存會事務所へ申込下さい 但し武器・具足・書畫等出品歡迎 但し保管方は會員總出にて保管致候
規定
◎出品料 無料(錆刀差支なし)
◎卽賣品 會員外の方に限り一刀に付保管料金五十錢
◎但し賣買手數料は五分申受候
◎鑑定料 一口金參圓 但し小札を附する事能はざる物品に對しては金壹圓申受候
◎鑑定 本阿彌先生
◎會費 會員外の方に限り金壹圓(晝食付)但し一回
◎講演日 十一月二十三日午後一時より
◎日時 十一月二十三日より二十五日まで三日間(每日午前九時より午後八時まで)
御觀覽の御方は無料です
申込所 磐城刀劍保存會事務所 平町二町目 長谷川椅子店內
顧問 酒井國三郎 同 山崎與三郎 同 諸橋守治 同 長壽男 會長 加藤丈夫 副會長 長谷川豐吉
幹事 佐々木龍若 同 柏原秀藏 同 坂田藤助 同 青目增藏 同 草天野央

度量衡計量器
吸入用酸素
酸素吸入器
關內藥局
電話四〇番

貸地廣告
平町郡役所より稅務署附近の新開地に五百餘坪の貸地があります、然かも完全な土盛でありますから流失其の他の憂ひ絶對になく商店、諸工塲並に高級の住宅地として最もの適地を極く安値にお貸しいたします
御希望の方は電話なり戴けば社員がお伺ひして親しく御相談に應じます
小名濱商事株式會社
平出張所
電話 六〇三番 五四一番

磐城共濟病院案內
本病院は時局に鑑み八月一日より入院料並に往診料左の通り低減致候間御參考迄申上候
入院料一日…一般 金貳圓 本會員 金壹圓五拾錢
往診料…院長及其他の博士に限り 一般 金參圓 本會員 金貳圓 (平町內)
尙地方往診料も之れに準じ低減致候間此段申添候也
(各科專門醫擔當)
內 外
小兒科
外科 皮膚泌尿科 整形外科 內臟外科
女子泌尿科
產婦人科
耳鼻咽喉科
X光線科
物理學的診療科
院長 醫學博士 難波睦
本院主管 賀澤忠治



一、衛生試驗所
二、病氣相談所
三、救療所
共濟病院內
救療を申込るゝ方は當相談所へ御話し下さい。
昭和五年九月
磐城共濟會
平町 電話六四一番
看護婦募集

吉田眼科病院
平町紺屋町

耳鼻咽喉科專門 日本醫大院長醫學士 鈴木正男
齒科口腔外科 日本齒科科長醫學士 鈴木喜政
◎晝夜診療(日曜祭日午後休診)
下谷區入谷町二九一
入谷改正通り東交番前
鈴木醫院

行政裁判所の判決を刮目する選擧ファン

場合によつては來早春

平町議二名の補欠選擧

平町會議員坂本隆藏綠川喜三郎兩氏が縣參事會から受けた當選無効の決定に對し之れを不服なりとして提起した行政訴訟は去る五月中結審以來茲に半歳に及びいつ何時最後の判決あるか知れぬ狀態に置かれてあるが右判決にして各原告の主張通りなれば

行政裁判所の判決は其事件に就き關係の行政廳を羈束す

とあるから曩に縣參事會から受けた訴願の裁決は自然消滅となつて何等の問題が無いに反し萬々一にも參事會に於ける裁決同樣の判決を受くる場合に於ては

行政裁判所の裁判に對しては再審を求むる事を得す

の鐵案により問題は茲にその大團圓を告げ同時に町村制の定むる處により無効と確定したる日より三ヶ月以內に於いて更に選擧を行ふ事になるので行政裁判所の判決如何によつては任期半ばにして全町四千數十名の有權者により二名の補闕選擧を行ふ事になるであらう事は前後の關係から觀察し蓋し決して考へられぬ推測では無い事になつてゐる、而も各官廳の事務整理は曆年の終末直前を時機として加速度的に行はるゝが常であるから該問題が假りに來月中に於いて不幸無効の判決を受くるが如き場合ありとせば之れに伴ふ補欠選擧は遲くも來早春如月の交に於いて執行される事になるので其の際何名かの獵夫が或は黃白の手擲彈等を振へ驅し平原殘雪を蹴つて二鹿を逐ふの壯觀は今から選擧ファンを欣躍せしむるに充分なるものあるは勿論現在に於ける平町議の分野に就てその內容を詮索すれば同氣相求むる數名一團が夫々群雄割據の星座を構へ而も最後に於て役場派非役場派の何れかに合流する場合と雖も昨年五月の選擧當時とは著しく事情を異にしてゐる關係もあり旁々極めて興味深い一幕を展開するであらうと觀測される

石城郡內各町村稅金滯納に困む

敎員給の延期はまだしも

當面の支拂ひが立たぬ

昨二十一日は略ね諸官衙學校の俸給日となつてゐるがその町村の財政狀態如何によつて往々完全なる支給を受ける事の出來無い各小學校敎員中殊に石城郡南某々町村の如きは最近町村稅の滯納夥しく爲めに到底所定の俸給日に於いてその支給をなす事が出來ず早くも次の月末日遲きは翌月五日頃に延期するものが大部分である程この方面に於ける町村財政は全く行き詰りの狀態に置かれてあるが今月は恰も良し義務敎育費國庫負擔金が各町村一齊に交附されたのでその約半額はそれによつて當面の支給をなし例月程の逼迫は見ずに濟んだものゝ右は全然別方面に流用する事が出來ぬ性質の金なのでそれ以外の支拂に充てる事が出來ず四苦八苦の狀態である

考慮を要する小學生の苦學

某敎員苦衷を語る

內郷村宮、御厩、綴、平窪方面及平町各町から平町並に近在へ納豆を賣り歩き家計の手助けをしてゐる小學生が五十四名と平町だけの新聞配逹夫が四十餘名を算してゐるが是等の兒童は他の生徒より素行、學術共比較的良くないので是等苦學兒童に對しては學校當局でも相當苦慮してゐるが右に就き某敎員は語る

小學生兒童の新聞配逹若しくは納豆行商に從事する事は家庭生計上餘儀ない事で何とも干渉は出來ぬが結果は比較的惡影響多く成績、素行其他考慮すべき點が多いからそれらの家庭に在つても充分注意して欲しい、云々

撫順炭の跳梁が減り常磐炭礦界喜ぶ

侵入年二百廿萬噸が百五十萬噸になる

品質價格等の點から斷然內地各炭礦の一大强敵であつた撫順炭の內地侵入は一ケ年二百二十萬噸と註せられ盛んに內地各方面に販路開拓の羽翼を張りさらでだに炭况不振の折柄內地各炭礦殊に常磐炭界をして殆んど生色なからしめてゐたが昨二十一日東京丸之內工業倶樂部に於いて全國聯合會及撫順炭礦代表の協議會を開いた結果從來の二百二十萬噸を百七十萬噸、減少する事に決定實行する事になつたので減差額の五十萬噸は當然內地各炭礦に振り向けられ常磐炭界亦之れが均霑に浴し之れに因る好影響少からざるべしと觀測されてゐる

磐城炭礦社長決定

淺野泰次郎氏

淺野翁の歿後を承くる磐城炭礦社長は昨二十一日の重役會に於いて滿場一致淺野泰次郎氏に決定した

土木被害七萬圓

平監督所調査概算額

その後判明したる平土木監督所管內の出水被害次の如く損害約六萬五千圓と註されてゐる

戶田川押道路三十間欠潰し通行杜絶
白岩地內堤防一個所十間欠潰
中島地內堤阪一個所八間欠潰
玉山道路約二十間欠潰通行杜絶
四倉中島橋流失交通杜絶
柳生字宮ノ地內河川道路十間欠潰
柳生上流縣道崩壞二十間
戶面、久の濱、大野村、白岩上大作道路二十間巾二尺宛欠潰通行杜絶

四倉通信

陪審員候補

定員三名決定す

四倉町に於ける陪審員候補者は左の三名に決定せりと

須藤久太郎氏、新妻春治氏、松本文太郎氏

青年訓練査閲

伊藤少佐出張

四倉町青年訓練所生徒の査閲は今二十二日午前九時より同町小學校庭に於て擧行査閲官は福島聯隊區司令部附步兵少佐伊藤氏である

五十錢拾得　四倉

町字新町渡邊留吉孫尋常二年生トキ子（一〇）は昨二十一日午後一時頃學校より歸途同町仲町ごめん橋上で五拾錢銀貨一板を拾得早速署に屆出でた

入營者所屬

各近日中出發

四倉町に於ける來月一日の入營兵は

朝鮮漢口步兵第七十四聯隊本田豊、佐藤春吉（二十六日午前八時二十分の出發）近衛兵第一聯隊阿部金七は（三十日出發）の三名である

出水被害續報　四倉

署管內出水被害其後判明の分次の如し

久之濱國道々路線二間破壞損害約三千餘圓
大野村玉山縣道の橋梁破壞並に約二反步の稻流失損害三千五百圓餘
大浦村仁井田功澤惣三郎の稻約五畝步流失外二反步の稻流失損害千餘圓

遺失物が減る

之も不况の反映

平驛構內に於ける今月一日より十五日まで半期の拾得物は合計百廿八點內現金四圓六十錢で帽子、風呂敷包、煙草入、書籍、洋傘等が一日平均八件に過ぎぬが之れは不景氣で品物を大切にする爲と見られる一方平署へ屆出る分は現金入蟇口が主でこの半數は遺失主からの屆出で下げ渡される傾向あり而して金目の物は比較的拾得屆が少いのは多いのになると何れも猫婆にきめるせいらしいと

見込外れの勞働者町役場に哀願す

望みの綱の水道工事

交代採用に驚く

平上水道擴張工事雇用人夫三十名代表武田某外九名は今二十二、平町役場に出頭町長代理遠藤助役と面接の上さきに紹介所に於いて失業登錄を受け水道工事に雇ひ上げられる事になつた當時は二年間位繼續して使つて貰へると考へてゐた處二十一日まで僅か今五日で他の者と交代になつたがこの割合だと一人の人間が月三日より働けぬから適當に對策を講ずる外好間村上野原の家屋移轉は登錄者の獨占勞働とされ度い旨を陳情したが該工事は何日迄も現狀を以つて進むのでは無く鐵管機械等諸材料到着と何時に一日百五十名位の見當で雇ひ上ぐる見込みで今月末か來月上旬には相當勞力を要する筈なのでその時期の來るのを待つより外なく家屋移轉の方は委員會から既に其間の決定方を依囑濟みの今日で何とも致方なく今後相當奔走すべき旨を告げ格別取り止めた處もなく引き上げたが前記代表者は二十一日紹介所から交代方を言渡されるや折柄の豪雨中町會議員の戶別訪問した上この擧に及んだものであると

兇行翌日の今十時藤原の强盜就縛

獰猛な上遠野のブリキ屋

駐在巡査のお手柄

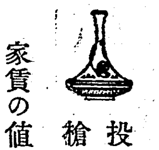
昨報二十二日早曉の豪雨中磐崎村大字藤原雜貨商草野義吾（三六）方に押入り同人夫妻を傷けて逃走した不敵の兇漢は上遠野村ブリキ職上遠野佐次郎（四二）で今二十二日午前十時同地駐在巡査に逮捕され犯行を自白したる旨植田署より平署へ急報あり平支部武田檢事及平署次席鯨岡警部補同地に急行實地檢證中

歲末の窮民救濟に託鉢で喜捨募集

善華會と協同で

平町の共濟委員起つ

石城共濟委員會は廿一日午後三時から平町役場で開催歲末に當面する郡部の窮民救濟方法に就て種々協議をしたが郡山、白河　福島方部共濟委員會がさきに托鉢の喜捨募集に好成績を收めた實例に鑑み該委員會でも之れに倣ひ平善華會に一任各戶に喜捨袋を配布して金品を募集する事に決したが尙明廿三日午後五時から平町役場で僧侶並に委員が會合し萬端の打合せをなす筈であると



投稿

寄書歡迎

家賃の値下

家主よ家賃その借家の大小良惡場所柄に基くも、それのみではなくその時の時勢をも考慮して貰ひたいと思ふ、何等の考慮もなく好况なる時の家賃のまゝ取立るにいたては現在の如き不况なる時勢に相反する寧ろ橫着なりと稱して敢て過言でない

◇

現在の如き諸物價下落し殆んど例年の半額に至らんとする一般財界の不况に家賃すらの收入も得らるゝ處かその日の糊口にも窮するが如き悲慘なる狀態なるに高價なる家賃は依然として下だらず、家主よりも每月家賃の强請求、支拂はざれば移轉をせまられ止むを得ず支拂せば生活費にこまるといふ狀態である

◇

今その一例を擧ぐれば間口九尺奥行四間にて月二十圓とは安價なる米價に比較したならば實に驚くより外なく家賃の不當高價と稱して過言でない、電燈の價下げも時宜に適したる問題と思ふが寧ろ家賃の値下げ最も急務の問題なりと思ふ家主よ諸物價下落したる今日家賃値下げするは當然ではないでせうか　（借家人）

待つが岡

「オイ君、何時平に來たんだい、しばらくだつたなあ、ほんとに僕は心配したよ」…早まつてはいけません、是は、男の言つてゐる言葉ではありませんヨ、忍び駒子が、Y町のあるカフエーで知り合になつた、よし枝坊の言葉なんです、この間の晩だすがネうまいコーヒーが飲み度くなつたんで、行つたところが斷然彼女が居るんです、そうして「オイ君」を始めちやつたんです、男ぢやないかつて冗談じやない！御心配は御無用ですよ、彼女は純粹の女性に違ひないことは保證しますが、たゞ男の言葉が好きなんです、彼女は一九三〇年のトップを行く女です、ジャズの樣に亂暴でチャールストンダンスの樣に無責任な存在ですがその快活な言動から不快を受けとる人は恐らく無い筈です、但し斷つて置きますかお嫁になる資格のあるおとなしい淑女ぢやありませんヨ。

炭礦地の町村長連袂上京陳情

運賃値下げ運動愈々本筋に入る

石城町村長支會では既報の如く石炭運賃値下げに關し二十一日午前十一時から郡農會樓上で委員會を開催協議の結果陳情書作成方を提案地元湯本町に一任し更らに二十四日會合協議を遂げた上平、小名濱、勿來內郷各町村長及び湯本よりは小泉町長外有志數名上京二十五日鐵道省に陳述する由

時代に曳れて墮ち行く魔境

女給入用の裏面には

恐る可き惡の花

不景氣の脅威は何營業によらず手痛い影響を受けて居る中に料理飲食店等には痛烈なるものがあり殊に平町の如きは町が大きく隨つて同業の競爭も多い丈け何れも經營難で四苦八苦の狀態であるが不思議にも至る處に女給入用の廣告が見ねるこの裏面を深ると女給の異動が瀕々と行はれ或ひはドン底生活に自ら好んで墮らて行く者の多いことを如實に物語るのを窮はれる可憐なる女給連は僅かの俸給では彼等の化粧代にも足らない處から遂に媚を賣り操を提供する者が多くなつた傾向があるので從來雇主側がこの種の强要をした爲嚴重警告し取締つてゐたが最近些か嚴戒を要する向が見えて來たので平署でも最近之れが取締に就き對策中の樣である

平町人事

△出生

平町仲間町二八双葉郡廣野村折木關の上二十坂本實治三男弘

亡き妹（遺稿）

故　戶井田留雄

いとほしき妹の姿今は無く、ナガらふ我はいとゞ寂しも

をろがめば生きていますが、如くなる妹の面我はマモりつ

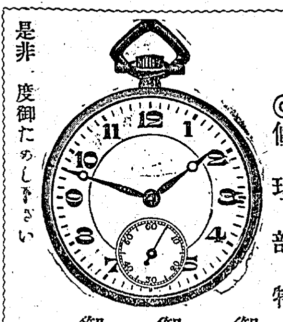
過ぐる年海老茶の校服身につけて、心さやけく通ひしものを

なごやかに笑を浮べて訪れし、妹のすがた夢にむすぶも

夜間診療
胃腸　梅毒
內科　十二指腸虫病　專門　內科部
淋病　婦人病　皮膚病　專門　外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

國產品絲類大廉賣、
國產特等太毛糸　一オンス　金十一錢
正紺染縫糸大繰　一把　金　五錢
現今大流行のベストカメラー附屬品說明書付　金一　圓
現今流行の尖端ニアル麻雀附屬說明書付一組　金拾八圓也
平町一丁目
敎育玩具雜貨問屋
森下商店

ヨウ
モーダン！
斷然三〇年型だナ
ドコの新調だい
コレハレイの
ソレ
正札堂さ
品は豐富で撰取り見取り
時代をリードするこのスタイル



時計の御用命は
山崎時計專門店に
平町五丁目新川町通り
（吉田屋染物店向）
◎修理部特長
御仕事は親切に
御日取は正確に
御値段は安く
是非一度御ためしなさい

新築落成
耳、鼻、咽喉科
氣管食道科（專門）
平町南町
舊診療所（電一七〇番）
大和田醫院
大和田郡司
自炊の便あり